



水質測定用試薬セット

No.19

硝酸(硝酸態窒素)

型式:LR-NO₃

発色：無色→淡赤→赤

測定原理：還元とナフチルエチレンジアミン法

試薬：R-1(小パック)、R-2(大パック)

測定条件(推奨)

測定波長：539.0nm

測定方法：1. 検水をセルに入れ、ゼロ合わせを行なう。

2. 検水25mL を蓋付容器に採り、R-1、R-2試薬を加える。

3. 激しく攪拌する。(1分間に120回ぐらい)

4. R-2試薬投入5分後、吸光度を測定する。

5. 予め作成した検量線より、測定値を求める。

GHSマーク



危険

注意

検水に亜硝酸イオンが共存する場合、硝酸イオンよりも強く発色し測定値に大きく影響しますので、亜硝酸イオンの影響を除去する必要があります。下記の項目の使用法を弊社までご請求ください。

〔NO₃ 硝酸(2) 亜硝酸0.05mg/L 以下の場合〕

：別途 水質測定用試薬セット 亜硝酸(亜硝酸態窒素) (型式 LR-NO₂) が必要

〔NO₃ 硝酸(3) 亜硝酸0.05mg/L ~ 10mg/L〕

：別途 硝酸測定用前処理剤(型式 NO₃-RA) が必要



株式会社 共立理化学研究所

KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11

TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666

<http://kyoritsu-lab.co.jp> kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

裏面もご覧ください。

使用前、使用後の取扱い注意

応急措置

試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分以上、水で洗い流してください。
痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。

試薬・測定液が **皮膚や衣服にふれたら** → すぐに水で洗い流してください。

試薬・測定液が **口に入ってしまったら** → すぐに水で口の中を洗い流してください。

上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

特に、試薬・測定液を飲み込んだ場合には、水または牛乳を多量に飲み、すぐに医師の診断を受けてください。
試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

本試薬は、取扱い者への SDS の提供を義務づけた「PRTR 法」「労働安全衛生法」および「毒物及び劇物取締法」には該当しません。

測定液は約 pH2 です。また、亜鉛が約2mg/ 回含まれます。